

## 白山の植物目録(三)

橋本光政\*・里見信生\*\*

Mitsumasa HASHIMOTO\* & Nobuo SATOMI\*\*

A List of the Plants Distributed in Mt. Hakusan (3)

### 前 が き

- (i) 目録は(一)シダ植物, (二)裸子植物と同様に, 証拠となる標本がどこかの標本庫にあるもののみとし, 文献に記録されているものは欄外に記した。
- (ii) 標本番号または採集年月日のあとに何も記してないもの, およびKとあるものは金沢大学理学部の標本庫に入っているものである。
- (iii) KYO とあるものは京都大学理学部植物学教室の標本庫のものを示している。
- (iv) また, ごく一部ではあるが他の標本庫のものは, 例えば, 国立科学博物館, 東京大学理学部植物標本庫の標本と記した。
- (V) 京都大学の標本を調べるに従って多くの採集者の標本を証拠として記録させていただくことになった。その中で特に度々でてくる採集者名は次のように略号を用いて記した。
- |           |       |         |       |         |       |
|-----------|-------|---------|-------|---------|-------|
| 正 宗 嚴 敬   | G.M.  | 下 沢 伊八郎 | I.S.  | 小 泉 源 一 | G.K.  |
| 橋 本 光 政   | M.H.  | 金 古 弘 之 | H.K.  | 布 藤 昌 一 | M.Hu. |
| 福 岡 誠 行   | N.F.  | 蟹 本 信 雄 | N.K.  | 鳴 橋 直 弘 | N.N.  |
| 里 見 信 生   | N.S.  | 堀 芳 孝   | Y.H.  | 代 崎 良 丸 | Y.S.  |
| 田 代 善 太 郎 | Z.T.  | 稲 益 義 宏 | Y.I.  | 新 田 あ や | A.N.  |
| 中 井 源     | G.N.  | 村 田 源   | G.Mu. | 堀 田 満   | M.Ho. |
| 小 山 博 滋   | H.Ko. | 清 水 建 美 | T.S.  |         |       |
- (vi) 橋本 (M.H.) の標本の V<sub>1</sub>V<sub>2</sub>V<sub>3</sub>V<sub>4</sub> は前報と同様 V<sub>1</sub> 下部夏緑広葉樹林帯 V<sub>2</sub> ブナ帯 V<sub>3</sub> ダケカンバ, アモモリトドマツ帯 V<sub>4</sub> 高山帯の意味である。
- (vii) 参考文献の中で, 今後とも多く引用の必要な岐阜薬学専門学校創立十周年記念誌 (昭和16年) の『中部日本に於ける薬用植物の分布並にその利用栽培に関する研究』 (第一報) V. 濃飛植物目録 p.34~204 は濃飛植物目録と, 『福井県博物同好会会報』は福井博物と略して記した。

\* 兵庫県立姫路東高等学校 Himeji Higashi Senior High-school, Himeji Hyogo Prefecture

\*\* 金沢大学理学部生物学教室 Department of Biology, Faculty of Science, Kanazawa University

**Angiospermae 被子植物****Monocotyledoneae 単子葉植物**

## Typhaceae ガ マ 科

*Typha orientalis* PRESL. コガマ 白山麓 G.K. Jul. 10. 1921 KYO 集落の近く  
にときどき栽培されている。

## Sparganiaceae ミ ク リ 科

*Sparganium glomeratum* LAEST. var. *angustifolium* GRAEBNER ホソバタマミクリ〔尾〕  
コエト小屋付近 V.3 M.H. 4407 亜高山帯の浅い池の中に見られる。本州北部の高山に知られて  
いたが、白山では今までに記録がなかった。

## Potamogetonaceae ヒ ル ム シ ロ 科

*Potamogeton distinctus* A. BENN. ヒルムシロ〔高〕 蛭ヶ野 H.K.〔白川〕 三方岩嶽  
G.M. K

*P. Fryeri* A. BENN. フトヒルムシロ〔大〕 刈込池 V.2 M.H. 3465

*P. natans* LINN. オヒルムシロ〔荘〕 野々俣〜新淵 V.1 M.H. C-839

## Alismataceae オ モ ダ カ 科

*Alisma canaliculatum* A. BR. et BOUCHÉ. ヘラオモダカ〔白川〕 御母衣 A.N. 12175  
KYO〔高〕 蛭ヶ野 H.K. 6694; G.Mu. 14441 KYO

*Sagittaria trifolia* LINN. オモダカ〔高〕 蛭ヶ野 G.Mu. 14374 KYO

## Gramineae イ ネ 科

*Achnatherum pekinense* (HANCE) OHWI ハネガヤ〔白川〕 三方崩山 V.1 M.H. C-1627

*Agrostis clavata* TRIN. ヤマヌカボ〔白峰〕 別当出合〜南竜ヶ馬場 V.3 M.H. 3261; 市  
瀬〜頂上 T.S. 4588 KYO; 竜ヶ馬場 S.YASUDA Aug. 1928 KYO〔大〕 三の峯  
S.WATANABE 46 KYO

*A. clavata* TRIN. var. *nukabo* OHWI ヌカボ〔白峰〕 白峰 V.1 M.H. 2411

*A. flaccida* HACK. ミヤマヌカボ 白山 T.S. 4581 KYO; G.Mu. Aug. 22. 1953  
KYO〔白峰〕 殿ヶ池付近 V.3 M.H. 3934; 大汝峰 G.M. 8757 K

*A. scabra* WILLD. エゾヌカボ 白山 K. HANDA Aug. 3. 1952…北海道から中部地方の高  
山にまで知られているが、この白山が西南限と思われる。

*Alopecurus aequalis* SOBOL. var. *amurensis* (KOMAR.) OHWI スズメノテッポウ〔白峰〕  
白峰 V.1 M.H. 2217〔白川〕 平瀬 V.1 M.H. C-66

*Anthoxanthum japonicum* (MAXIM.) HACK. タカネコウボウ 白山 K. HANDA Aug. 3.

*Agropyron ciliare* (TRIN.) FRANCH. var. *pilosum* (KORSH.) HONDA タチカモジ〔大〕 経ヶ嶽, 福井  
博物, No. 2, P. 69, 経ヶ嶽採集記(1955)に記録があるが、標本は確かめることができなかった。

*Agrostis nipponensis* HONDA ヒメコスカグサ 石徹白, 福井県生物目録, P. 69, 1933 に記録があるが、標本  
は確かめることができない。

*Andropogon brevifolius* SWARTZ ウシクサ 大日岳, 濃飛植物目録, P. 178, 吉田裕, 1941に記録がある。

1952 [大] 三の峯～銚子峯 V.3 M.H. 5993; 三の峯 N.F. et. Y.I. 590 KYO

J.J.B. (植物研究雑誌) Vol. 36, No. 5 p.191 によると Bull. Acad St-Pét. 31:90 (1886) に *Hierochloa japonica* MAXIM. として Type 標本に白山があげられている。この植物は北海道から中部地方の高山, 大和の高山に知られている。白山でも亜高山から高山帯にかけてわずかに存在している。

*A. odoratum* LINN. ハルガヤ [高] 蛭ヶ野 H.K. May. 30. 1965 [白鳥] 石徹白 福井県生物目録 p. 68 1933 にも記録がある。

*Arthroxon hispidus* (THUNB.) MAKINO コブナグサ [尾] 岩間～噴泉塔 V.2 M.H. 2327 [高] 蛭ヶ野高原 V.1 M.H. C-1501

*Arundinella hirta* (THUNB.) C.TANAKA トダシバ [白川] 御母衣 A.N. 12145 KYO [高] 蛭ヶ野高原 V.1 M.H. C-1503

*Brachypodium sylvaticum* (HUDS.) P.BEAUUV. ヤマカモジグサ [白峰] 市瀬～室堂 G.M. 7348 K; 観光新道 K. HANDA Aug. 2.1952 [大] 経ヶ岳 G.Mu. et T.S. 331 KYO

*Bromus pauciflorus* (THUNB.) HACK. キツネガヤ [白川] 平瀬～稗田 V.1 M.H. C-9 22

*Brylkinia caudata* (MUNRO) FR. SCHM. ホガエリガヤ 白山 I. EHARA Jul. 1. 1907 [白川] 大白川 G.M. 12674 K

*Calamagrostis Fauriei* HACK. カニツリノガリヤス [白峰] 別山～三の峯 V.4 M.H. 3383; 室堂～南竜ヶ馬場 V.4 M.H. 7557 本州日本海側の高山に知られている日本海要素の一種である。白山では亜高山から高山にかけての草地に見られる。

*C. gigas* TAKEDA オニノガリヤス [白峰] 別山～三峯 V.3 M.H. 5973; 三峯～杉峠 V.3 M.H. 7730 日本海要素の一つで亜高山帯の草地に見られる。

*C. hakonensis* FRANCH. et SAVAT. ヒメノガリヤス [尾] 岩間ブナ林 V.2 M.H. 4364 [白峰] 三峯～杉峠 M.H. 7728 KYO [大] 経ヶ岳 900m G.Mu. et T.S. 370 KYO

*C. langsdorffii* (LINK) TRIN. イワノガリヤス [吉] 中宮道 S.T. Aug. 14. 1963 [白峰] 真砂坂 V.4 M.H. 3952; 北竜ヶ馬場～釈迦岳 V.3 M.H. 3777; 旧道 (慶松平) G.N. 3700 KYO; 室堂～四塚 G.M. [白鳥] 石徹白 I.ITOSHIRO Jun. 20. 1933 KYO

*C. longiseta* HACK. ヒゲノガリヤス 白山 I.ICHIKAWA Aug. 4.1905 白山 Z.T. Jul. 17.1929 KYO; N.F. Jul. 18. 1961 KYO [白峰] 別当出合～南竜ヶ馬場 V.3 M.H. 白山以西では大和, 但馬, 大山などに知られている。

*C. longiseta* HACK. var. *longe-aristata* (TAKEDA) OHWI オオヒゲノガリヤス 白山 G.M. 8674 K [白峰] 御前峰 G.M. 8731 K; 南竜ヶ馬場 G.M. 16573 K

*Aulacolepis Treutleri* HACKEL var. *japonica* OHWI ヒロハノコヌカグサ三ノ峰, 福井博物, No. 1, 三峰植物採集記, P. 53, 寒蟬義一, 1954に記録されているが, 標本の確認はできなかった。

*Calamagrostis Epigeios* (LINN.) ROTH var. *densiflora* LEDE. ホソヤマアワ 白川, 濃飛植物目録, P. 172, 吉田裕, 1941に記録されている。

*C. pseudo-phragmites* (HALLER f.) KOELER ホッスガヤ〔白峰〕南竜ヶ馬場～別当出合 V.3 M.H. 2831; 砂防新道 K. HANDA; 六万山～釈迦岳 N.F. 4107 KYO

*C. sachalinensis* FR. SCHM. タカネノガリヤス 白山 K.HANDA Aug. 3. 1952; G.M. 8673 K 北海道から中部地方の高山, 四国の高山に知られている。

*Dactylis glomerata* LINN. カモガヤ (帰化植物)〔白峰〕白峰 V.1 M.H. 2219〔白川〕平瀬～御母衣 M.H. C-682

*Deschampsia caespitosa* (LINN.) BEAUV. var. *festucaefolia* HONDA ヒロハコメススキ 白山 Z.T. Jul. 4. 1929 KYO; S.YASUDA Jul. 1929 KYO; J.SUGIMOTO 13950 KYO〔白峰〕砂防新道 V.4 M.H. 3613; 室堂～ウグイス平 V.4 M.H.; 御前 G.N. 13950 KYO 本州北部, 中部の高山と九州の高山に知られ, 白山では高山帯に広く分布している。

*D. flexuosa* (LINN.) TRIN. コメススキ 白山 Z.T. Jul. 4. 1929 KYO; T.S. 4565 KYO〔白峰〕大汝峰 V.4 M.H. 2702; 室堂～ウグイス平 V.4 M.H. 5774〔白川〕三方崩山 V.3 M.H. C-1028

白山以西では大和の大峰山, 伯耆大山, 四国, 九州の高山に知られている。白山では亜高山から高山帯の日当りのよい礫地, 裸地の周囲などに多く見られる。

*Digitaria adscendens* (H.B.K.) HENR. メヒシバ〔尾〕岩間口ノ湯～岩間元湯 V.2 M.H. 4296

*D. violascens* LINK アキメヒシバ〔尾〕温泉口～岩間 V.1 M.H. 4206〔白川〕三方崩山 V.1 M.H. C-1631

*Echinochloa crus-galli* (LINN.) BEAUV. var. *crus-galli* イヌビエ〔白川〕三方崩山 V.1 M.H. C-1630

*Eragrostis ferruginea* (THUNB.) BEAUV. カゼクサ〔尾〕温泉口～岩間 V.1 M.H. 4211〔白川〕三方崩山 V.1 M.H. C-1629

*Festuca myuros* LINN. ナギナタガヤ, ネズミノシッポ (北アフリカ産の帰化植物)〔白峰〕白峰 V.1 M.H. 2214

*F. ovina* LINN. var. *tateyamaensis* OHWI タカネウシノケグサ 白山 K.HANDA Aug. 3. 1952; Z.T. Jul. 17. 1929 KYO; Y.H. Aug. 12. 1936 KYO〔白峰〕室堂～四塚山 G.M. 8831 K; 室堂 G.M. 16528 K; 大汝峰 V.4 M.H. 2700 本州中部地方の高山にまれに見られる種類である。白山では亜高山から高山帯にかけて日当りのより礫地, 草地にわずかに存在する。

*F. purvigluma* STEUD. トボシガラ〔白峰〕市瀬付近 V.1 M.H. 2412; 市瀬～別当出合

*Eragrostis multicaulis* STEUD. ニワホコリ 経ヶ岳, 福井博物, No. 2, 経ヶ岳採集記 P. 69, 1955 に記録はある。

*Festuca elatior* LINN. ヒロハウシノケグサ 道路新設時にその路肩の砂防のためこの草本を用いているようだ。別当出合から中飯場にかけて多く見られた。(1969年)

*Festuca ovina* LINN. var. *chiisanensis* OHWI チイサンウシノケグサ 三ノ峰, 若杉孝生 (Jul. 20, 1969採集) 福井博物, No. 18, P. 6, 1971 に記録されているが, 標本を確認できなかった。

G.M. 12620 K

*F. rubra* LINN. オオウシノケグサ〔白峰〕三ノ峯～杉峠 V.3 M.H. 7732, 8126 北半球の周北要素で日本では北海道から東北、関東、中部の山地にまれに知られている。白山で亜高山帯の草地にわずかに分布していると思われる。

*Glyceria alnasteretum* KOMOR. ミヤマドジョウツナギ 白山 T.S. 4571, 4606 KYO〔白峰〕真砂坂 V.4 M.H. 3951〔白川〕ワリ谷 V.2 M.H. C-544〔大〕三ノ峯 Jul. 5. 1933 Z.T. KYO 北海道から中部地方の高山に知られているが、白山では亜高山帯以上に広く分布している。

*G. ischyronoura* STEUD. ドジョウツナギ〔白峰〕市瀬付近 V.1 M.H. 2409

*Lolium multiflorum* CAMARCK ネズミムギ（欧州原産の帰化植物）〔白川〕平瀬～御母衣 V.1 M.H.

*L. perenne* LINN. ホソムギ（欧州原産の帰化植物）〔白峰〕観光新道 V.2 M.H. 7520

*Melica nutans* LINN. コメガヤ〔吉〕蛇谷 V.1 M.H. 5366〔白川〕三方崩山 V.1 M.H. C-454

*Microstegium japonicum* (MIQ.) KOIDZ. var. *boreale* (OHWI) OHWI キタササガヤ〔白峰〕砂防新道 V.3 M.H. 4044; 市瀬 G.M. 8719 K〔白川〕大白川 G.M. 9327 K

*M. nudum* (TRIN.) A.CAMUS ミヤマササガヤ〔尾〕岩間口ノ湯～岩間ヒユッテ V.2 M.H. 4293〔白川〕平瀬 V.1 M.H. C-67

*M. vimineum* (TRIN.) A.CAMUS ヒメアシボン〔吉〕蛇谷 V.1 M.H. 6465の1

*M. vimineum* (TRIN.) A.CAMUS var. *polystachyum* (FR. et SAV.) OHWI アシボン〔尾〕温泉口～岩間 V.1 M.H. 4205

*Milium effusum* LINN. イブキヌカボ〔尾〕ゴマ平 V.3 M.H. 3012（経ヶ嶽 福井博物 No.2 p.69 1955 にも記録がある）；白山 K.HANDA

*Miscanthus floridulus* (LABILL.) WARB. トキワススキ〔白峰〕別当出合付近 V.2 M.H. 3807

*M. sinensis* ANDERSS. ススキ〔尾〕温泉口～岩間 V.1 M.H. 4209；シナノキ小屋～ゴマ平 G.M.

*M. tinctorius* (STEUD.) HACK. カリヤス 白山 T.ICHIMURA Sep. 6. 1906〔尾〕温泉口～岩間 V.1 M.H. 4210〔白峰〕旧道（殿ヶ池～指尾） V.3 M.H. 6301〔白川〕稗田 V.1

*Glyceria lithuanica* (GORSKI) LINDM. カラフトドジョウツナギ 三峰, 福井博物, No. 1, 三峰植物採集記, P. 53, 寒蟬義一, 1954 に記録がある。

*Hierochloa odorata* (LINN.) P. BEAUV. var. *pubescens* KRYLOV コウボウ 経ヶ嶽, 福井博物, No. 2, P. 69 経ヶ嶽採集記, 1955 に記録されている。

*Isachne globosa* (THUNB.) O. KUNTZE チゴザサ 白山, 濃飛植物目録, P. 175, 吉田裕, 1941 に記録されている。

*Ischaemum antheptroides* (STEUD.) MIQ. ケカモノハシ 白山, 博物館標本目録, 濃飛植物目録, P. 175, 吉田裕 1941 に記録されているが, 標本の確認はしていない。この植物は海浜砂地に生育するものであるから, 何かの間違いであろうか。

M.H. 1732

*Moliniopsis japonica* (HACK.) HAYATA スマガヤ〔白峰〕青柳新道(釈迦岳～白峰) 1600  
～900m Alt. V.2 M.H. 4120

*Muhlenbergia curviaristata* (OHWI) OHWI コシノネズミガヤ 白山 S.YASUDA Aug. 1928  
KYO; Z.T. Jul. 17. 1929 KYO〔白峰〕別当出合～南竜ケ馬場 V.3 M.H. 3260; 市瀬  
～室堂 G.M. 日本海要素の1つである。

*M. japonica* STEUD. ネズミガヤ〔白峰〕市瀬 G.M. 16922 K

*Oplismenus undulatifolius* (ARD.) ROEMER et SCHULTES ケチヂミザサ〔白峰〕白峰 V.1  
M.H. 2216; 青柳新道 V.1 M.H. 4162〔白川〕三方崩山 M.H. C-1626

*Panicum bisulcatum* THUNB. スカキビ〔吉〕蛇谷 V.1 M.H. 6465の2〔尾〕岩間口ノ  
湯～岩間ヒユッテ V.2 4300〔高〕蛭ヶ野高原 V.1 M.H. C-1499

*Paspalum Thunbergii* KUNTH スズメノヒエ〔白峰〕青柳新道 V.1 M.H.〔白川〕三  
方崩山 M.H. C-1632〔高〕蛭ヶ野高原 V.1 M.H. C-1507

*Pennisetum alopecuroides* (LINN.) SPRENG. チカラシバ〔高〕蛭ヶ野高原 V.1 M.H.  
C-1497

*Phleum alpinum* LINN. ミヤマアワガエリ〔白峰〕室堂 G.M.; 大汝峰 V.4 M.H. 27  
01; ヒルバオ雪溪～北竜ケ馬場 V.4 M.H. 2928 北海道から本州中部地方の高山に知られ、  
白山はその分布の西限に当る。白山では高山帯の草原に広く分布している。

*Phragmites communis* TRIN. ヨシ 白山 G.M. 8626 K〔吉〕中宮 G.M. 9100 K

*P. japonica* STEUD. ツルヨシ〔白川〕平瀬～御母衣 V.1 M.H. C-680〔高〕大日岳  
濃飛植物目録 p.177 吉田裕 1941 にも記録がある。

*Poa acroleuca* STEUD. ミゾイチゴツナギ〔白峰〕白峰 V.1 M.H. 2218〔白川〕平瀬  
～三方崩山 V.1 M.H. C-453

*P. annua* LINN. スズメノカタビラ〔尾〕岩間～噴泉塔 V.2 M.H. 2328〔白川〕平瀬  
V.1 M.H. C-65

*P. fauriei* HACK. アイヌソモソモ, タテヤマイチゴツナギ 白山 J.OHWI Jul. 11. 1929  
KYO (参)石徹白 福井県生物目録 p.72 1933 にも記録がある。

*P. hakusanensis* HACK. ハクサンイチゴツナギ 白山 S.YASUDA Aug. 1926 KYO; Z.T.  
Jul. 17. 1929 KYO; Z.T. 35253 (Jul. 7. 1929) 国立科学博物館〔白峰〕南竜ケ馬場～天池  
V.4 M.H. 2790; ヒルバオ雪溪～北弥陀ヶ原 V.4 M.H. 2929〔大〕三峯 Y.H. 116653  
(Aug. 12. 1953) 国立科学博物館 本種は J.J.B. (植物研究雑誌) Vol. 36, No. 5 p.192 奥山  
春季によると Bull. Herb. Boiss 7-10: 709 (1899) に白山産の標本が type として記録されて

*Muhlenbergia longistolon* OHWI オオネズミガヤ 白山, 濃飛植物目録, P. 176, 吉田裕, 1941に記録されて  
いる。

*Poa glauca* VAHL タカネイチゴツナギ 日本高山植物図譜, P. 206; 奥山春季, 1966 および石川県天然記念  
物調査報告(白山)(別山)に記録されているが, 標本の確認はできなかった。

いる。この植物は本州中部地方の亜高山から高山帯にかけて知られ、白山でも亜高山から高山帯の草地内にわずかに見られる。

*P. pratensis* LINN. ナガハグサ (ヨーロッパ渡来の帰化植物) [荘] 野々俣～三谷 V.1 M.H. C-861

*P. radula* FRANCH. et SAVAT. イブキノモソモ [白川] 平瀬～御母衣 V.1 M.H. C-679 [白鳥] 石徹白 福井県生物目録 p.72 1933 にも記録がある。

*P. sphondylodes* TRIN. イチゴツナギ 白山 K.HANDA Aug. 2. 1952

*Sasa kurilensis* (RUPR.) MAKINO et SHIBATA ネマガリダケ, チシマザサ 白山 Z.T. Jul. 1927 KYO [尾] 岩間ブナ林 FUJITA [白峰] 南竜ケ馬場 (2100m) V.3 M.H. 2453 [荘] 野々俣 G.K. May. 22. 1934 KYO 白山の低山帯から高山帯にかけて広く分布している。1965 年以後の観察では毎年極部的に開花が続いている。(1972年までの観察では)。このことから推測できることは、白山のチシマザサは多元的なものと考えられる。また白山内における分布状況はブナ帯においてはその林床に多く侵入し、亜高山から高山帯にかけてはダケカンバ林およびアオモリトドマツ林の林床に広く分布し、高木のない尾根や山腹では草原を作って広がっている。

*S. palmata* (BEAN) NAKAI チマキザサ 白山 T.TAKAGI Aug. 5. 1953 KYO [高] 蛭ヶ野 K.HISAUTI Jul. 31. 1940 (2943) KYO [白鳥] 石徹白村和田山 Z.T. Jul. 2. 1933

*Setaria Faberi* HERRM. アキノエノコログサ [吉] 蛇谷 V.1 M.H. 6466

*S. glauca* (LINN.) BEAUV. キンエノコロ [尾] 温泉口～岩間 V.1 M.H. 4208 [荘] 落部口 V.1 M.H. C-1556

*S. viridis* (LINN.) BEAUV. エノコログサ [吉] 蛇谷 (親谷～国見山) V.2 M.H. 6536 [尾] 岩間口ノ湯～岩間ヒユッテ V.2 M.H. 4292

*Spodiopogon depauperatus* HACK. コアブラススキ, ミヤマアブラススキ 白山 Z.T. Jul. 17. 1929 KYO [尾] 岩間口ノ湯～岩間 V.2 M.H. 4294; シナノキ小屋～ゴマ平 G.M. [白川] 三方岩嶽 (1700m Alt.) V.3 M.H. 8931 本州北部, 中部地方の日本海側の山野に存在する日本海要素の一つである。

*Trisetum bifidum* (THUNB.) OHWI カニツリグサ [白峰] 白峰 V.1 M.H. 2215 [荘]

*Poa nipponica* KOIDZ. オオイチゴツナギ 蛭ヶ野, 濃飛植物目録, P.178, 吉田裕, 1941 に記録されている。  
*Sacciolepis india* (LINN.) CHASE var. *oryzotorum* (MAKINO) OHWI ヌメリグサ 経ヶ嶽, 福井博物, No. 2 経ヶ嶽採集記, P.69, 1955 に記録されている。

*Sasa borealis* (HACK.) MAKINO スズタケ, 石川県天然記念物調査報告, 白山, 別山, P.104, 1929.

*Sasa cernua* MAKINO オクヤマザサ 白川, 濃飛植物目録, P.169, 吉田裕, 1941.

*Sasa chokaiensis* MAKINO チョウカイザサ 石徹白, 福井県生物目録, P.72, 1933.

*Sasa Nyemurana* MAKINO et UCHIDA アカザワザサ 白川, 濃飛植物目録, P.170, 吉田裕, 1941

*Sasa Okudana* MAKINO タカヤマザサ 白川, 濃飛植物目録, P.170, 吉田裕, 1941.

*Sasa parontakensia* NAKAI コシジザサ 白川, 濃飛植物目録, P.170, 吉田裕, 1941.

*Sasa veitchii* (CARR.) REHD. クマザサ 石川県天然記念物調査報告, 白山, 別山 P.104, 1929.

上記の *Sasa* は各々記録されているが, 標本も確認できず, 以後の研究を待ちたい。

野々俣～三谷 V.1 M.H. C-862

*T. sibiricum* RUPR. カニツリススキ, チシマカニツリ〔白峰〕北竜ヶ馬場～釈迦岳 V.3  
M.H.; 三の峯～杉峠 (1900～1700m Alt.) V.3 M.H. 7731

全国の亜高山～高山に知られている植物で, 白山では亜高山帯で採集している。

*Zoisia japonica* STREUD. シバ〔荘〕野々俣～新淵 V.1 M.H. C-863

Cyperaceae カヤツリグサ科

*Carex albata* BOOTT. ミノボロスゲ 白山 S.YASUDA Aug. 1926 KYO〔尾〕ウグイス平  
～ゴマ平 V.3 M.H. 5809〔白峰〕別山平 V.4 M.H. 3384〔白川〕大白川道 V.3  
M.H. 3664の1〔白鳥〕石徹白村 I.ITOSHIRO Jun. 1933 KYO

*C. aphyllopus* KÜKENTH. タテヤマスゲ 白山 G.K. Jul. 10. 1921 KYO; G.Mu. 6967  
KYO〔吉〕親谷～国見山 V.2 5498 M.H.〔白峰〕弥陀ヶ原 V.4 M.H. 2509〔白川〕  
三方崩山 V.3 M.H. C-1024 本州の福井県以北の主として日本海側の山地に分布が知られて  
いる。

*C. Augustinowiczii* MEINSH. ヒラギシスゲ, エゾアゼスゲ〔尾〕ゴマ平 V.3 M.H. 5830  
〔白川〕ワリ谷 V.2 M.H. C-549 北海道から中部地方の高山の溪間湿地に分布する植物で,  
この白山山系が西南限と思われる。

*C. blepharicarpa* FRANCH. ショウジョウスゲ 白山(別山) H.SUGINO Jul. 28. 1956 KYO  
〔白峰〕室堂平 V.4 M.H. 2484; 白峰 V.1 M.H. 1920

*C. blepharicarpa* FRANCH. var. *stenocarpa* OHWI ホソミショウジョウスゲ〔白峰〕清浄ヶ  
原～殿ヶ池 V.4 M.H. 5693

*C. brunnescens* (PERS.) POIR. ヒメカワズスゲ 白山 S.YASUDA Aug. 1926 KYO; T.S.  
4561 KYO〔尾〕ゴマ平～三方岩岳 V.3 M.H. 5860〔白峰〕殿ヶ池 V.3 M.H. 5706  
北海道から中部地方の高山に分布し, この白山が西南限地となっている。

*C. capillacea* BOOTT. ハリガネスゲ 白山 G.K. (Date なし) KYO〔高〕蛭ヶ野 H.K.  
6463

*C. caryophyllea* LATOUR. var. *microtricha* (FR.) KÜKENTH. チャシバスゲ, ハマシバスゲ  
〔大〕三峰～小池 V.3 M.H. 3434 北海道, 東北から富山県の海岸または山地に知られてい  
たが, この標本により白山山系にも発見されたものである。(参)金沢大学理学部植物園年報 No.2  
p.36 日本産スゲ属植物の分布(2) 玉城松栄ほか 1969

*C. conica* BOOTT. ヒメカンスゲ〔吉〕親谷～国見山 V.2 M.H. 5495〔白峰〕市瀬～

*Themeda japonica* (WILLD.) C. TANAKA カルカヤ, メガルガヤ 石川県天然記念物調査報告, 別山, P.  
104, 1929 に記録がある。

*Trisetum spicatum* (LINN.) RICHT. リシリカニツリ 石川県天然記念物調査報告, 別山, P.105, 1929 に記  
録はあるが, 標本の確認はできない。

*Bulbostylis densa* (WALL.) HAND.-MAZZ. イトハナビテンツキ 石徹白, 福井県生物目録, P.76, 1933;  
経ヶ嶽, 福井博物, No. 2, P.69 経ヶ岳植物採集記, 1955 に記録されている。

*C. breviculmis* R. BR. アオスゲ, 経ヶ岳, 福井博物, No. 2, P.69, 経ヶ岳植物採集記に記録がある。



別当出合 V.2 M.H. 2099〔白川〕ワリ谷 V.2 M.H. C-548; 三方崩山 V.2 M.H. C-1025

*C. curta* GOODEN. ハクサンスゲ 白山 G.K. Jul. 10. 1921 KYO; Z.T. Jul. 17. 1930 KYO; G.M. 7123 K〔尾〕ゴマ平~三方岩岳 V.3 M.H. 5862〔白峰〕旧道 G.M. 12007 K〔白川〕大白川道 V.3 M.H. 3664の2

北海道から中部地方の高山に分布する植物で白山山系の三峯が西南限地と思われる。(参) 福井博物 No.9, p.14 鳩ヶ湯から三峯の flora 渡辺定路 1962; 金沢大学理学部植物園年報 No.2 p.29 日本スゲ属植物の分布(2) 玉城松栄ほか 1969

*C. curvicollis* FRANCH. et SAVAT. ナルコスゲ〔白峰〕別当谷 J.YOSHIKAWA Aug. 9. 1956〔高〕大日岳 濃飛植物目録 p.180 吉田裕 1941 に記録がある。

*C. deweyana* SCHWEIN. var. *senanensis* (OHWI) T.KOYAMA ホスゲ 白山 Z.T. Jul. 17. 1929 KYO この標本は京大紀要 B 6—5 248 1931 に原標本として記載されている。白山 J.OHWI Jul. 10. 1929 KYO〔白峰〕殿ヶ池~別当出合 V.3 M.H. 5721; 砂防新道 V.3 M.H. 5916; 六万~釈迦岳 N.F. 4111 KYO〔大〕刈込池~三峯 N.F. et Y.I. 535 KYO 中部地方の高山に分布している植物で白山山系の三峯付近が西南限地となっていると思われる。

*C. Dickinsii* FRANCH. et. SAVAT. オニスゲ, ミクリスゲ〔高〕蛭ヶ野 V.1 M.H. C-881; G.Mu. 14358 KYO

*C. dimorpholepis* STEUD. アゼナルコスゲ〔白川〕大白川村 H.FURUIKE Jul. 14. 1955

*C. Doenitzii* BÖCKLER コタヌキラン〔白峰〕室堂~南竜ヶ馬場(黒ボコ岩下) V.37022 M.H.

*C. dolichostachya* HAYATA var. *glaberrima* (OHWI) T. KOYAMA ミヤマカンスゲ 白山 Z.T. Jul. 17. 1929 KYO〔白峰〕別当出合~甚之助ヒユッテ V.3 M.H. 2155〔大〕三峯~小池 V.3 M.H. 3433; 鳩ヶ湯~三峯 N.F. et Y.I. 447 KYO 京大紀要 B. 6—5 : 259 1931 には *C. multifolia* var. *imbecillis* OHWI ニシノミヤマカンスゲとして白山の標本が原標本となっているが、今回は区別し得なかった。

*C. flabellata* LÉV. et. VAN. ヤマテキリスゲ〔白峰〕三ツ谷 V.2 M.H. 5307

*C. foliosissima* FR. SCHM. オクノカンスゲ〔尾〕岩間~噴泉塔 V.2 M.H. 2039〔白峰〕三ツ谷~杉峠 V.2 M.H. 5310〔白川〕平瀬 V.1 M.H. C-64; ワリ谷 V.2 M.H. C-553; 御母衣~平瀬 G.Mu. 16207 KYO

*C. fulva* FRANCH. ニッコウハリスゲ 白山 T.S. 4574 KYO〔白鳥〕石徹白村和田山 Z.T. Jul. 2. 1933 KYO

*C. hakkodensis* FRANCH. イトキンスゲ 白山 J.OHWI Jul. 10. 1929 KYO; T.S. 4587

*C. dissitiflora* FRANCH. ミヤマジュズスゲ 三峯, 福井県生物目録, P.73, 1933; 鳩ヶ湯から三峯の flora, 福井博物, No. 9, P.14, 渡辺定路, 1962 に記録はあるが標本の確認をしていない。

*C. flavocuspis* FRANCH. et SAVAT. ミヤマクロスゲ 白山, 濃飛植物目録, P.183, 吉田裕, 1941 に記録がある。

KYO〔白峰〕弥蛇ヶ原 V.4 M.H. 2511; 四塚山 V.4 M.H. 3797 北海道から中部地方の高山に分布していて、白山はその分布の西限地である。

*C. hakonensis* FRANCH. et SAVAT. コハリスゲ, コケスゲ 白山 J.OHWI Jul. 11. 1929 KYO; Z.T. Jul. 17. 1929 KYO〔白峰〕殿ヶ池 V.3 M.H. 5707; 大汝峰 V.4 M.H. 2689 全国の亜高山帯以上に広く分布している種で、白山でも高山帯に多く見られる。

*C. heterolepis* BUNGE. ヤマアゼスゲ, ヒメテキリスゲ〔白峰〕白峰 V.I M.H. 2221

*C. hondoensis* OHWI アイズスゲ 白山 G.K. Jul. 1921 KYO〔白峰〕白峰 V.1 M.H. 1923; V.1 M.H. 2220. 〔白川〕三方崩山 V.1 M.H. C-456 〔高〕大日岳 Y.H. Jul. 2. 1933 KYO〔大〕鳩ヶ湯～刈込池 N.F. et Y.I. 452 KYO(参)京大紀要B 5—3:252 1930 に原標本として白山産のものが記載されている。

*C. incisa* BOOTT. カワラスゲ, タニスゲ〔白川〕平瀬～御母衣 V.1 M.H. C-457〔荘〕野々俣～三谷 V.1 M.H. C-855

*C. insanae* KOIDZ. ヒロハスゲ〔白峰〕市瀬～別当出合 V.2 M.H. 2101〔白川〕平瀬～三方崩山 V.1 M.H. C-460

*C. ischnostachya* STEUD. ジュズスゲ〔白峰〕白峰 V.1 M.H. 2225〔白川〕平瀬～三方崩山 V.1 M.H. C-459〔大〕三峯 N.F. et Y.I. 486 KYO

*C. jacens* C.B. CLARKE ハガクレスゲ 白山 S.YASUDA Aug. 1928 KYO; J. OHWI Jul. 9. 1929 KYO; Z.T. Jul. 17. 1929 KYO; J. YOSHIKAWA Aug. 8. 1956〔白峰〕市瀬～別当出合 V.2 M.H. 2096〔白川〕ワリ谷 V.2 M.H. C-546(参)京大紀要B 5—3 265 1930 に原標本として、また、金沢大学理学部植物園年報 No. 2 p.37 日本スゲ属植物の分布 玉城松栄ほか 1969; 濃飛植物目録 p.180 吉田裕 1941 に記録されている。尚、分布は千島、北海道から中部地方の針葉樹林帯に存在し、白山はその分布の西南限地である。

*C. japonica* THUNB. ヒゴクサ〔白峰〕白峰 V.1 M.H. 2222〔白川〕福島谷 V.1 M.H. C-620〔大〕鳩ヶ湯～刈込池 N.F. et Y.I. 421 KYO

*C. kiotensis* FRANCH. et SAVAT. テキリスゲ〔尾〕岩間～コエト小屋 V.2 M.H. 2249〔白川〕平瀬～三方崩山 M.H. C-458; ワリ谷 V.2 M.H. C-550

*C. mertensii* PRESC. var. *urastacys* (FRANCH.) KÜKENTH. キンチャクスゲ, イワキスゲ 白山 S.YASUDA Aug. 1926; G.MU. 6968 KYO〔白峰〕北竜ヶ馬場～釈迦岳 V.3 M.H. 3780; 砂防新道 V.3 M.H. 3503 この種は北海道から本州中部地方の高山に分布し、白山山系がその西南限地にあたる。

*C. michauxiana* BÖCKELR. var. *asiatica* (HULT.) OHWI ミタケスゲ〔高〕蛭ヶ野 Z.T. Jun. 29. 1933 KYO; 濃飛植物目録 p.181 吉田裕 1941〔白鳥〕石徹白 福井県生物目録

*C. lenta* D. DON. var. *lenta* ナキリスゲ 大日岳, 濃飛植物目録, P.179, 吉田裕, 1941 に記録がある。

*C. Maximowiczii* MIQ. var. *levisaccus* OHWI ホシナシゴウソ 蛭ヶ野, 濃飛植物目録, P.181, 吉田裕, 1941 に記録されている。

p.74 1933 にも記録されている。北海道から本州中部の亜高山帯または高層湿原に見られ、白山山系がその分布の西南限と思われる。

*C. mollicula* BOOTT. ヒメシラスゲ〔尾〕岩間～コエト小屋 V.2 M.H. 2250〔白峰〕市瀬 V.I M.H. 2407〔白川〕平瀬～三方崩山 M.H. C-462

*C. morrowii* BOOTT. var. *temnolepis* (FRANCH.) OHWI ホソバカンスゲ〔尾〕ゴマ平～滝ヶ岳 V.3 M.H. 3093; 岩間～コエト小屋 V.2 M.H. 2248〔白峰〕湯谷川 J.OHWI Jul. 9, 1929 KYO 本州の日本海側に分布している日本海側要素の一つである。白山ではブナ帯に分布している。

*C. olivacea* BOOTT. var. *angustior* KÜKENTH. ミヤマシラスゲ〔白鳥〕石徹白村和田山 I.ITOSHIRO Jul. 2, 1933; 福井博物 No.9 鳩ヶ湯から三峯の flora p.14 渡辺定路 1962にも記録がある。

*C. omiana* FRANCH. et SAVAT. var. *omiana* ヤチカワズスゲ〔高〕蛭ヶ野 K.SHIOTA Jun. 15, 1927 KYO (参)金沢大学理学部植物園年報 No.3 日本産スゲ属植物の分布(3) p.6, p.15 玉城松栄ほか 1970; 白山濃飛植物目録 p.182 吉田裕 1941

*C. omiana* FRANCH. et SAVAT. var. *monticola* OHWI カワズスゲ 白山 Z.T. Jul. 17, 1929 KYO〔白峰〕別山平 V.3 M.H. 5971; 北竜ヶ馬場～釈迦岳 V.3 M.H. 3781; 南竜ヶ馬場～三峯 V.3 M.H. 7678 KYO〔尾〕モウセン平 V.3 M.H. 5841 山地性でヤチカワズスゲより果胞は小さく4 mm 以下である。白山では主として亜高山帯の湿地にみられる。分布は北海道から北陸の山塊まで主として日本海側に存在すると思われる。

*C. onoei* FRANCH. et SAVAT. ハリスゲ, ヒカゲハリスゲ〔尾〕ゴマ平 V.3 M.H. 3014 (参)白山 濃飛植物目録 p.183 吉田裕 1941 北海道, 関東, 中部地方にわずかに知られている。

*C. oxyandra* (FRANCH. et SAVAT.) KUDO ヒメスゲ 白山 Z.T. Jul. 17, 1929 KYO; G.N. 3635 KYO〔白峰〕室堂平 V.4 M.H. 2483; 大汝峰 V.4 M.H. 2695〔白川〕三方崩山 V.3 M.H. C-761

*C. parciflora* BOOTT. グレーンスゲ〔高〕蛭ヶ野 J.OHWI Jul. 14, 1929 KYO (参)白山 濃飛植物目録 p.182 吉田裕 1941; 金沢大学理学部植物園年報 No. 2 日本産スゲ属植物の分布 p.34 玉城松栄ほか 1969

*C. parciflora* BOOTT. var. *vaniotii* (LÉV.) OHWI ナガボノコジュズスゲ 白山 Z.T. Jul. 17, 1929 KYO; J.OHWI Jul. 10, 1929 KYO〔尾〕ウグイス平～ゴマ平 V.3 M.H. 5806〔白峰〕白峰 V.1 M.H. 2224; 室堂～大白川 G.M. 9183 K

*C. paupercula* MICHX. ダケスゲ〔尾〕ウグイス平～ゴマ平 V.3 M.H. 5808〔白峰〕釈迦新道 V.3 M.H. 4076; 別山平 V.3 M.H. 5970 本州の高山の高層湿原にわずかに分布している植物で、白山では亜高山帯から高山帯の湿原や池塘に見られる。上記以外の別山から三峯の間の池塘, 室堂から楽々新道間の池塘, モウセン平でも採集している。著者の採集までは

白山での分布は知られていなかったもので、白山は分布の西南限地である。

*C. planiculmis* KOMAR. ヒカゲシラスゲ〔白川〕平瀬～御母衣 V.1 M.H. C-673

*C. podogyna* FRANCH. et SAVAT. タヌキラン〔白峰〕南竜ヶ馬場～天池 V.4 M.H. 2795  
; 河内谷～市瀬 M.Ho 5945 KYO〔大〕三峯 Z.T. Jul. 5. 1933 KYO 北海道から北  
陸まで分布している植物で、白山では低地から高山の湿った岩壁などにわずかに見られる。

*C. pyrenaica* WAHLENB. キンスゲ 白山 J.OHWI Jul. 11. 1929 KYO; G.N. 3573 KYO  
; G.Mu. 6975 KYO〔尾〕ウグイス平～ゴマ平 V.3 M.H. 5807〔白峰〕砂防新道 V.4  
M.H. 3614; 室堂～ウグイス平 V.4 M.H. 5794 本州の北部、中部の高山に分布し、白山  
をその西南限としている。

*C. rhynchophysa* C.A.Mey. オオカサスゲ〔白鳥〕石徹白村野伏岳、打波褪池 G.K.  
Jul. 2. 1933 KYO 北海道から本州の北部、中部に分布しているが、白山山系が西南限地であ  
る。(参)金沢大学理学部植物園年報 No.2 p.36 日本産スゲ属植物の分布 玉城松栄ほか 1969.

*C. scita* NAXIM. var. *brevisquama* (Koidz.) OHWI アシボソスゲ、シロウマスゲ 白山  
Z.T. Jul. 17. 1929 KYO; G.Mu. 6978 KYO〔白峰〕砂防新道 V4 M.H. 3615; 3920  
; 畜生谷 T.URAKAMI Aug. 3. 1916 KYO; 柳谷上方 S.YASUDA Aug.1928 KYO; 御前峰  
G.N. 3604 KYO 日本海側の高山に分布が知られている植物で、白山がその西限に当たると思  
われる。

*C. shimidzensis* FRANCH. アズマナルコ、ミヤマナルコスゲ〔尾〕ゴマ平 V.3 M.H.  
5829; ゴマ平～シナノキ小屋跡 4091 N.F. KYO〔白峰〕市瀬～別当出合 V.2 M.H.  
2102〔荘〕野々俣～三谷 V.1 M.H. C-851

*C. siderosticta* HANCE タガネソウ〔吉〕親谷～国見山 V.2 M.H. 5499〔白川〕三方  
崩山 V2. M.H. C-762

*C. stenantha* FRANCH. et SAVAT. イワスゲ、ヒメイワスゲ 白山 Z.T. Jul. 7. 1929 KYO  
; G.N. 3631 KYO; T.S. 4582 KYO〔白峰〕大汝峰 V.4 M.H. 2693; 室堂平～頂上  
V.4 M.H. 2870 本州の北部から中部の高山に分布している植物で、白山はその西南限地であ  
る。

*C. stenostachys* FRANCH. et SAVAT. ニシノホンモンジスゲ〔白峰〕白峰 V.1 M.H.  
2223〔白川〕平瀬～三方崩山 V.1 M.H. C-463

*C. stipata* MUHLENB. オオカワズスゲ〔白川〕平瀬～御母衣 V.1 M.H. C-671 北海道  
から中部地方にかけて分布している。

*C. Reini* FRANCH. et SAVAT. コカンスゲ、ナンブスゲ 濃飛植物目録, P.182, 吉田裕, 1941 に白山の記  
録があるが、標本の確認はできなかった。

*C. remotiuscula* WAHLENB. イトヒキスゲ 大野市小池, 福井博物 No.2, P. 106, 新採集報告(2), 堀芳  
孝, 1955 に記録されている。

*C. sadoensis* FRANCH. サドスゲ 石徹白, 福井県生物目録, P. 74, 1933; 金沢大学理学部植物園年報,  
No.1, 日本産スゲ植物の分布(1), P.5, 玉城松栄ほか, 1968., (参)金沢大学理学部標本館には S. TANAKA  
採集の白川村天生峠産標本が入っている。分布は日本海側に見られる。

*C. subumbellata* MEINSH. var. *verecunda* CHWI クモシバスケ 白山 J. OHWI Jul. 10. 1929 KYO 本州の高山草原にまれな植物で、白山はその分布の西南限である。

*C. transversa* BOOTT ヤワラスゲ 白山 G.M. 8612 K. [白鳥] 石徹白 H.K. 6577

*C. vesicaria* LINN. オニナルコスゲ [白鳥] 石徹白村和田山 G.K. Jul. 2. 1933 KYO (参)石徹白 福井県生物目録 p.75 1933

*Cyperus brevifolius* (ROTTB.) HASSK var. *leiolepis* (FRANCH. et SAVAT.) T.KOYAMA ヒメグメ [高] 蛭ヶ野 M.H. V.1 C-1497 (参) 白山 濃飛植物目録 p.186 吉田裕 1941

*C. microiria* STEUD. カヤツリグサ [吉] 蛇谷 V.1 M.H. 6467

*C. orthostachyus* FRANCH. et SAVAT. ウシグメ [高] 蛭ヶ野 V.1 M.H. C-1496; G.Mu. 14371 KYO

*Eleocharis mamillata* LINDL. f. var. *cyclocarpa* KITAGAWA オオヌマハリイ, スマハリイ [大] 刈込池 N.F. et Y.I. 467 KYO; 経ヶ岳 1400m G.Mu. et T.S. 372 KYO; 刈込池 G.M K

*E. wichurae* BÖCKLR. シカクイ [高] 蛭ヶ野 G.Mu. 14403 KYO [白川] 鳩ヶ谷 G.M. K

*Eriophorum gracile* KOCH. サギスケ [高] 蛭ヶ野 K.INAMI 142035 国立科学博物館; H.K. 5344 (参) 濃飛植物目録 p.185 吉田裕 1941

*E. vaginatum* LINN. ワタスケ, スズメノケヤリ [高] 蛭ヶ野 G.Mu. 16177 KYO 北海道から中部地方の湿原に分布が知られている。蛭ヶ野の湿原ではミズバショウなどとともに混生している。

*Lipocarpa microcephala* (R. Br.) KÜNTH. ヒンジガヤツリ [高] 蛭ヶ野 G.Mu. 14394 KYO

*Rhynchospora alba* (LINN.) VHAL. ミカズキグサ [高] 蛭ヶ野 M.HIROE 12634 KYO (参) 蛭ヶ野 濃飛植物目録 p.186 吉田裕 1941

*R. yasudana* MAKINO ミヤマイヌノハナヒゲ [尾] ゴマ平~三方岩岳 (モウセン平) V.3 M.H. 5838 北海道から本州の日本海側に分布し、兵庫県の氷の山 (1510m) の古生沼湿原が西

*C. Thunbergii* STEUD. アゼスケ 金沢大学理学部植物園年報 (No. 3), 日本産スゲ属植物の分布 (3), P. 6, 玉城松栄ほか, 1970 に白山の記録がある。

*C. vanheurckii* MULL. ARG. スイオスゲ, シロウマヒメスゲ 植物研究雑誌, Vol. 36, No. 5, p.192, 植物採集賞書24, 白山, 奥山春季に記録があるが、標本の確認はできなかった。

*C. vesicaria* LINN. var. *monile* BOECK. ジュズナルコスゲ 石徹白, 福井県生物目録, P. 75, 1933 に記録があるが、標本の確認はできなかった。

*Cyperus globosus* ALL. アゼガヤツリ

*C. iria* LINN. コゴメガヤツリ

*C. sanguinolentus* VAHL. カワラスガナ

} 経ヶ岳, 福井博物, No. 2, P. 69, 経ヶ岳植物採集記, 1955 に記録されているが、標本の確認はしていない。

*Fimbristylis autumnalis* (LINN.) ROEM. et SCHULT. ヒメヒラテン

ツキ, クサテンツキ, ヒメテンツキ

*F. complanata* (RETZ.) LINK. ノテンツキ, ヒラテンツキ

*F. dichotoma* (LINN.) VAHL. テンツキ

} 経ヶ岳, 福井博物, No. 2, P. 69 に記録があるが、標本の確認はできなかった。

限となっている。

*Scirpus hondoensis* OHWI ミヤマホタルイ [尾] 三方岩〜モウセン平 (1700m) V.3  
M.H. 8941 [大] 経ヶ岳 (1400m) G.Mu. et T.S. 429 KYO

*S. juncooides* ROXB. ホタルイ [尾] コエト小屋跡付近 V.2 M.H. 4406 [高] 蛭ヶ野  
V.1 M.H. C-1493 (参) 蛭ヶ野 濃飛植物目録 p.186

*S. trapezoides* KOIDZ. サンカクホタルイ [高] 蛭ヶ野 V.1 M.H. C-1494 この種は  
カンガレイとホタルイの間種と言われるので、当地の生態を再検討して決定を要する。

*S. wichurai* BÖCKLR. [forma *concolor* (MAXIM.) T. KOYAMA アブラガヤ [尾] 岩間  
H.FURUIKE Jul. 7. 1955 [高] 蛭ヶ野 V.1 M.H. 'C-1495; H.K. 5618; G.Mu. 14359  
KYO [大] 鳩ヶ谷〜マガリ G.M. 16053 K.

*S. wichurai* BÖCKLR. forma *cylindricus* (MAKINO) NEMOTO シデアブラガヤ [白峰] 青  
柳新道 V.1 M.H. 4164 [白川] 鳩ヶ谷〜マガリ G.M. 16053 K

*S. wichurai* BÖCKLR. forma *wichurai* T. KOYAMA アイバソウ [白峰] 六万 G.M. 8745  
K; 青柳新道 V.2 M.H. 4118

*F. squarrosa* VAHL. アゼテンツキ 経ヶ岳, 福井博物, No. 2, P. 69, 1955.

*F. subbispicata* NESS et MEYEN ヤマイ 白山, 濃飛植物目録, P. 185, 吉田裕,  
1941.

*Rhynchospora fujiana* MAKINO コイヌノハナヒゲ 経ヶ岳, 福井博物, No. 2,  
P. 69, 1955.

*Scirpus fuirenooides* MAXIM. コマツカサススキ 経ヶ岳, 福井博物, No. 2, P. 69,  
1955.

*S. sylvaticus* LINN. var. *maximowiczii* REGEL クロアブラガヤ, アオアブラガヤ 蛭ヶ野, 濃飛植物目録  
P. 186, 吉田裕, 1941. 石徹白, 福井博物, No. 1, P. 46, 石徹白方面採集記, 寒蟬義一, 1954 に記録があ  
る。

*Scirpus wichurai* BÖCKLR. subsp. *asiaticus* (BEETLE) T. KOYAMA エゾアブラガヤ 福井博物, No. 15,  
P. 32 三峰から経ヶ岳採集記 (池の大沢), 渡辺定路, 1968 に記録があるが, 標本の確認はしていない。

に記録があるが, 標本  
は確認できなかった。